

アンネ・フランク財団の教育プログラム部部长ダブルマン氏が来学されました

アンネ・フランク財団（オランダ）は、「アンネの日記」を通じて、過酷な境遇にあっても未来に希望を持って生きることの大切さを世界に向けて啓発する活動をしており、その一環として世界各地でメンタル・ケアを支援する取組を行っています。

今般、アンネ・フランク財団が、福島において東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故による被災者への支援を行っていただけることになりました。

アンネ・フランク財団の教育プログラム部部长であるヤン・エリック・ダブルマン氏が3月11日に来学され、本学菊地理事長、竹之下副理事長と被災者への支援活動について、意見交換を行いました。

【担当：事務局企画財務課】



「アンネの日記」のパネル前にて
アンネ・フランク財団ダブルマン部长（左）と本学菊地理事長（右）



被災者への支援に関する意見交換の様子